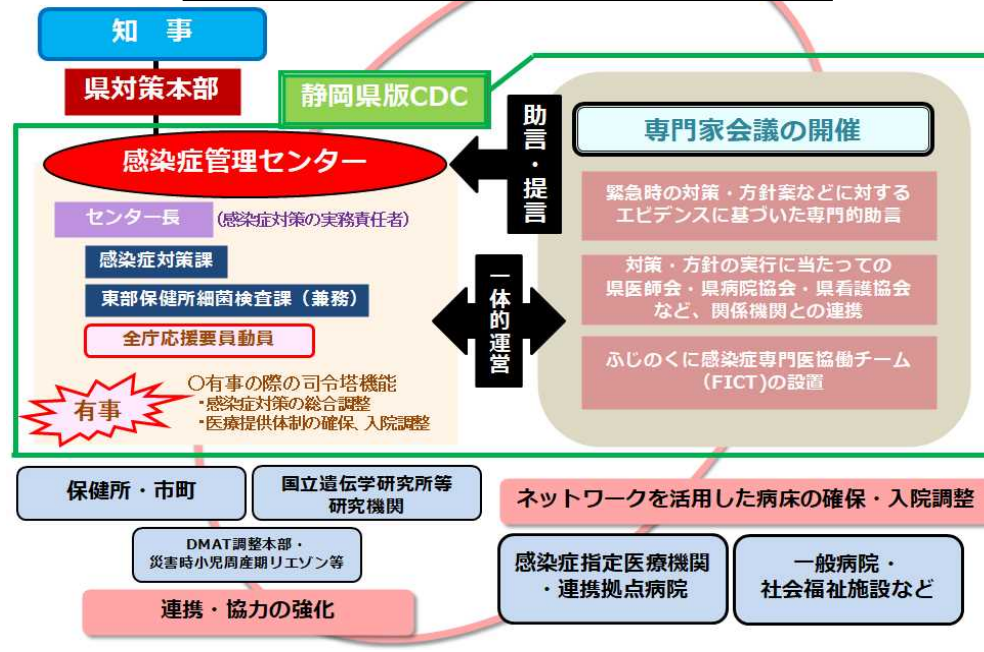


(仮称) ふじのくに感染症管理センター「基本構想」の概要

新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、国に先行し、感染症対策の司令塔となる「(仮称)ふじのくに感染症管理センター」を令和5年度に開設する。10年後を見据え、本県の感染症への対応力を強化し、「防疫先進県」を目指す。

目指す姿のイメージ(有事のイメージ)



政令市を含む保健所、市町、医療機関や県医師会、県病院協会、県看護協会等の関係団体、国立遺伝学研究所等の研究機関など、様々な機関と連携しつつ、効果的な感染症対策を推進する。

設置場所

- ・現在の「静岡県総合健康センター」を活用し、令和5年度に発足
- ・平時には、体育館などの施設を県民利用に供し、有事の際には、閉鎖して感染症対策に必要な用途として活用



| | 現在の施設概要 (総合健康センター) | (仮称) ふじのくに感染症管理センター開設後の利用方法 | |
|----|--------------------------|------------------------------|-------------------------|
| | | 平 時 | 有 事 |
| 1階 | 体育館、健康筋力づくり研究室、栄養実習室、ホール | 体育館、健康筋力づくり研究室、トレーニングルーム、ホール | ワクチン接種会場、物資搬送拠点など多用途に活用 |
| 2階 | トレーニングルーム、検査室、図書資料室 | 東部保健所細菌検査課執務室 | 同左 |
| 3階 | 研修室、O A 室 | 感染症管理センター執務室 | 同左 |

求められる機能

①司令塔機能の確保

- ・平時には、医療・福祉現場の感染症対応力の底上げを行い、有事の際には、**感染症対策の司令塔の役割**を担う。
- ・**センターの実務責任者**が、有事の際には、医療提供体制の維持・確保などについて、**一定の権限を持てるような体制を構築**する。
- ・県対策本部におけるセンター長の位置付けを整理し、権限を明確にする。
- ・医療圏ごとに拠点病院を設置し、**県内にネットワークを構築**する。

②情報プラットフォームの構築

- ・保健所の感染症対応について、**デジタル化による業務の効率化**を図る。
- ・保健所・医療機関等の業務の効率化、情報の共有化と感染状況の分析等のため、**I C Tを活用した業務のデジタル化とデータ管理を一元化するシステムを構築**する。
- ・I C Tに長けた**システムエンジニア等の専門家を、部会委員として招聘**を図る。

③研修の実施

- ・新型コロナウイルス感染症をはじめ、新興・再興感染症の発生に備え、**保健所応援職員、医療従事者や福祉施設職員向けの研修を速やかに実施**する。
- ・将来的には**専門資格を持つ医師や看護師等にも研修を実施**する。

平 時

- ①司令塔機能**
 - ・常設の専門家会議の設置・運営
 - ・感染症の流行に備えた体制整備
- ②感染症情報センター機能**
 - ・情報収集・調査・疫学解析
 - ・情報発信・情報共有
- ③検査・相談機能**
 - ・検査体制の充実と連携
 - ・相談体制の確立
- ④人材育成機能**
 - ・感染症の専門人材の育成
 - ・研修・育成プログラムの充実

迅速な移行・体制強化

有 事

- ①司令塔機能**
 - ・感染症対策の総合調整
 - ・医療提供体制の確保、入院調整
 - ・市町との連携強化
 - ・院内・施設内感染の拡大防止
- ②感染症情報センター機能**
 - ・情報収集・調査・疫学解析
 - ・情報発信・情報共有の強化
- ③検査・相談機能**
 - ・検査体制の充実と連携の強化
 - ・相談体制の強化